



# 合評会 共和国の美術

## フランス美術史編纂と保守／学芸員の時代

(名古屋大学出版会、2023年)

著者 藤原 貞朗 (茨城大学人文社会科学部教授)

コーディネーター／評者 鈴木 重周 (成城大学グローバル研究センター研究員)

評者 荒原 邦博 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)

司会 吉澤 英樹 (南山大学外国語学部教授)

日時 2023年7月8日 (土) 14:30~17:00

場所 成城大学3号館3階大会議室

参加費無料、事前登録不要

### 著者紹介

茨城大学人文社会科学部教授。大阪大学文学研究科とリヨン第2大学で美術史を学ぶ。著書に『オリエンタリストの憂鬱』(めこん、2008年、渋沢・クロード賞本賞、サントリー学芸賞受賞)、『山下清と昭和の芸術』(共著、名古屋大学出版会、2014年)等がある。

CENTER FOR GLOBAL STUDIES  
SEIJO UNIVERSITY



主催 成城大学研究機構グローバル研究センター 問い合わせ：1964 (小文字のエル964) @seijo.ac.jp

共催 科学研究費補助金

「フランス第三共和政期の非党派・非宗教的プロレタリア文学にみる共同体の想像圏」(19K00485、研究代表者：吉澤英樹)

「クロード・カーアンにおけるユダヤ性：表現する主体としてのユダヤ人女性に関する研究」(22K18120、研究代表者：鈴木重周)